

公式記録



(一社)兵庫県サッカー協会
兵庫県高体連サッカー部

平成29年度兵庫県高等学校総合体育大会サッカー競技 準決勝 【 157 】

日時	2017年6月9日(金) 11:00 キックオフ				会場	アスパ五色 メイングラウンド														
天候	晴れ	風	微風	ピッチ	(天然芝)・人工芝・クレー		状態	良好	試合形式	70分 / 延長 20分 / PK戦有										
運営責任者	笠原 弘樹		会場主任	田村 孝次		記録	平野 敦士 / 樋口 秀一		観衆	280人										
主審	足立 正輝		副審1	梶原 彰一		副審2	中川 琢士		第4の審判員	小川 耕司										
チーム名	明石商業高校					0		1		市立尼崎高校										
交代	シュート					選手名(学年) 番号 位置		選手名(学年) 番号 位置		交代										
No.	OUT時間	延後	延前	後半	前半	選手名(学年)	番号	位置	選手名(学年)	番号	位置	OUT時間	No.							
	分					稲田 悠人 3年 1	GK	GK	森本 直樹 3年			分								
	69分					岡田 享也 2年 21	DF	DF	宮前 秀宇 3年			分								
	分					尾崎 凱 3年 4	DF	DF	尾曲 辰斗 3年			分								
	分					春名 雄大 3年 ③	DF	DF	岩崎 亮汰 3年			分								
	分					重森 陸 3年 2	DF	MF	松角 尚悟 3年	1		分								
	分			1		斉藤 蓮 3年 10	MF	MF	広沢 泰樹 3年	1	1*	分								
	分					山本 恵司 2年 7	MF	MF	羽宮 瑛智 3年	1		分	46分							
	分					井上 考太 2年 20	MF	MF	玉城 颯太 2年			分	69分							
	分					和田 大生 3年 6	MF	MF	清水 泰雅 2年			分								
	分					堀 剛琉 3年 9	FW	MF	上野 輝人 2年	1	2	分								
	53分					松下 寛治 2年 23	FW	FW	前野 恵吾 2年		2	分								
	分					山本 一太 2年 12	GK	GK	山口 憲史郎 2年			分								
	分					藤原 隼 3年 14	DF	DF	三輪 凜大 3年			分								
	5分					岡本 英樹 2年 24	DF	DF	野田 大介 3年			分								
	23分			1		中務 湧山 3年 11	MF	DF	関 飛龍 2年			分								
	分					清水 大雅 1年 13	MF	DF	渡辺 博樹 2年			分								
	分					伊東 天馬 1年 17	MF	FW	清内 衛 3年			分								
	分					清水 翔斗 2年 18	MF	FW	外山 魁晟 2年		1	分	15分							
	分					瀧川 来希 2年 25	MF	FW	庄 一真 2年			分	13分							
	分					北川 礼尉 2年 22	FW	FW	谷口 峻平 3年			分								
時間	警・退	No.	氏名	事由	合計	延後	延前	後半	前半	チーム合計	前半	後半	延前	延後	合計	時間	警・退	No.	氏名	事由
分					2			2	0	シュート	4	7			11	分				
分					16			12	4	GK	0	3			3	分				
分					0			0	0	CK	1	4			5	分				
分					7			4	3	直接FK	5	2			7	分				
分					1			1	0	間接FK	0	0			0	分				
分					0			0	0	PK	0	0			0	分				

[警告事由] 反ス・ラフ・異議・繰返・遅延・距離・無入・無去 [退場事由] 不正・乱暴・つば・阻(手)・阻(他)・侮辱・警2

得点経過	時間	チーム	No.	得点者	スコア	[得点経過] 略号例:ドリブル~・ゴロのパス→・浮き球○・混戦×・ヘディングH・シュートS
	65分	市尼崎	8	広沢	0-1	右CK 10 ○ 中央 8 HS
	分				-	
	分				-	
	分				-	
	分				-	
	分				-	
	分				-	
	分				-	

戦評者 所属【 御影・神戸星城 】 氏名【 小林・柏木 】
 明石商4-4-2、市尼崎3-5-2でスタートする。市尼崎は序盤からショートパスを丁寧につなぎ、縦パスが入る瞬間にスピードアップし、チャンスを作るがラストパスの精度を欠きゴールを割ることができない。対する明石商は時折、縦へのロングパスを試みるが中盤と前線の距離長く、セカンドボールを奪えず、チャンスを作ることができない。その後も市尼崎がペースを握るが、スコアレスで前半を終える。後半に入っても市尼崎がボールを保持し続け、ゲームを支配するが明石商の体を張った守備によりゴールを奪えないかと思われたが、市尼崎CKのチャンスにファーサイドに流れた市尼崎⑧広沢がヘディングシュートによるゴールで均衡を破る。その後も明石商は選手交代により、リズムを変えようとするが、選手間の距離が遠く、チャンスを作るに至らない。市尼崎は集中した守備と巧みなゲームの進め方で時間を進めていく。市尼崎はそのゴールを守り切り、試合終了。明石商はゲームの流れを変えるアクションが欲しかったが、それに至らなかった。市尼崎は決勝もより強度の高いゲームを期待し、明石商は選手権でのアグレッシブな戦いに期待したい。

[備考]